

2018年8月14日

スカパーJSAT 株式会社

スマートスピーカー LINE Clova シリーズ、Amazon Echo、Google Home 向けに
『スカパー！番組検索』機能がスタート！
さらに『スカパー！今日のおすすめ番組』もデイリーで取得可能に

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治）は、LINE、Amazon、Google の各社が展開するスマートスピーカー LINE Clova シリーズ、Amazon Echo、Google Home 向けに、『スカパー！番組検索』『スカパー！今日のおすすめ番組』^{※1}の機能（以下、本機能）の提供を開始いたしました。

『スカパー！番組検索』は、音声で操作ができ、常にハンズフリーで利用できるスマートスピーカーのLINE Clova シリーズ、Amazon Echo、Google Home に対して検索ワードを話しかけると、番組名や放送日時、チャンネルを音声で取得することができます。

さらに、『スカパー！今日のおすすめ番組』は、「今日のスカパー！を開いて」と話しかけるだけで、スカパーJSAT が運営する有料多チャンネル放送サービス「スカパー！」の1日あたり約1,800もある放送番組の中から、スカパー！が厳選してオススメするその日の注目番組情報を取得することが可能です。

これらの番組情報は同時に、ユーザーがお持ちのスマートフォンやパソコンのアプリにも転送され、アプリ画面上でもご確認いただけます。^{※2}

本機能は、スカパーJSAT が2016年11月に投資した、インターネット総合サービスを提供するエキサイト株式会社との連携を通じて実現しました。スカパーJSAT は今後もスマートスピーカーに対応したサービスやスキルの拡大を図ることで、お客様の利便性や快適性の向上に努めてまいります。


※1 スカパー！プレミアムサービス、スカパー！プレミアムサービス光は対象外です。また、『スカパー！番組検索』『スカパー！今日のおすすめ番組』をご利用になるには、スキルまたはアプリを事前にご登録いただく必要があります。

※2 Amazon Echoのみご利用いただけます。

■利用例

<スカパー！番組検索>

スカパー！の番組名や放送日時、チャンネルをご案内します。




〇〇〇※³、「スカパー！を開いて」※⁴

スカパー！番組の放送時間をお調べします。アーティスト名や番組名をおっしゃってください。


ザントハウゼン

「ブンデスリーガ 2部 第2節ザントハウゼン vs ハンブルガー」は、8月22日（水）22:30からCS800 スカサカ！で放送します。




<スカパー！今日のおすすめ番組>

スカパー！がおすすめするその日の番組を日替わりで紹介します。



〇〇〇※³、「今日のスカパー！を開いて」

8月22日スカパー！おすすめ番組は「天皇杯 JFA 第98回全日本サッカー選手権大会ラウンド16 川崎 × 湘南」です。
開催日：2018年8月22日 会場 等々力陸上競技場です。



<スマートフォンとの連動>※⁵

『スカパー！番組検索』『スカパー！今日のおすすめ番組』では、読み上げと同時に、ユーザーのスマートフォンのアプリ上にも付帯情報が表示されます。

- ・ 番組名
- ・ 放送日時
- ・ チャンネル
- ・ 見どころ（『スカパー！今日のおすすめ番組』のみ）

※³ 各スマートスピーカーのウェイクワード

※⁴ Google Home の場合は「OK Google、スカパー！番組検索を開いて」

※⁵ Amazon Alexa のみ対応

<参考>

■LINE Clova について

LINE は、昨年 3 月に開催された「Mobile World Congress 2017」にて AI アシスタント「Clova」を発表、同年 10 月に「Clova」を搭載したファーストデバイスとして、スマートスピーカー「Clova WAVE」の正式販売を開始、また、同年 12 月には LINE キャラクターのブラウン・サリーをモチーフとしたスマートスピーカー第 2 弾「Clova Friends」、本年 6 月よりさらにコンパクトになった「Clova Friends mini」を発売いたしました。さらに、スキルにおいては、音楽・ラジオ視聴、ニュース・天気を読み上げや、音声操作での「LINE」メッセージのやりとりや LINE 無料通話など、続々と開発を進め、日々改善に取り組んでおります。今後も、ユーザーのご意見を積極的に取り入れ、“成長するスピーカー”として、ユーザーの生活をより便利に、快適にサポートしていくことを目指してまいります。

■Amazon Echo について

<Alexa について>

Alexa - Amazon Echo を支える頭脳

Amazon Echo を支える頭脳である Alexa は、クラウドに構築され、常に進化し、賢くなっています。Alexa に話しかけるだけで、音楽の再生、ニュースやスケジュールの読み上げ、タイマーやアラームのセット、プロ野球や大相撲などスポーツ結果の確認など、日常のさまざまな場面で役に立ちます。Echo の遠隔音声コントロール技術により、部屋中のさまざまな場所からでも、話しかけるだけで、これらのすべてを行うことができます。

<Echo について>

Amazon Echo - ハンズフリーで利用が可能、いつでも待機、直ぐに反応

Echo は、音声による操作で、常にハンズフリーで利用でき、いつでも反応します。お客様が部屋のさまざまなところから声をかけ、各種の情報や音楽の再生、ニュース、天気などの情報を求めると、Alexa が直ぐに対応します。Echo は、遠隔音声認識技術と 7 つのマイクアレイにより、部屋中のさまざまなところから発せられる音声を明確に聞き取ります。また、それぞれのマイクの信号を合成する先進のビームフォーミング技術により、ノイズや反響音、さらには音声指示以外の話し声さえも抑制します。Echo の先進的なオーディオデザインには、専用のツイーター、2.5 インチ ダウンファイアーウーファーを組み合わせ、部屋全体に鮮明なボーカルとダイナミックな低音レスポンスを実現する Dolby プロセッシングが採用されています。

■Google Home について

製品サイト：https://store.google.com/jp/product/google_home

以上